

新本館が竣工

～会社の顔、地域のシンボルである本館の完全竣工～

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市 代表取締役社長:藤岡高広)は、かねてより建設を進めていた、新本館の竣工に伴い、本日、社内および建設関係者の出席のもと、オープニングセレモニーを執り行いました。

新本館の建設は、創立75周年記念事業の一つとして、2015年12月に着工し、執務エリアであるメイン棟については、2017年1月に完成し稼動していました。今回、ホール棟が完成したことで、新本館全館の竣工を迎えることになりました。

このホール棟は、工場見学の拠点となるビジターセンター(展示ルーム、ガイダンスホール)および大ホールからなっており、当社ステンレス形鋼を使用したステンレス階段や、「歴史～現在～未来」の当社の歩みを幅広い年齢層の方にご理解いただける総合型の展示室を設け、メイン棟とあわせて「会社の顔、地域のシンボル」としての役割を果たしていきます。

当社は、この本館を活用してオープンなオフィス環境で働き方改革を進めるとともに、ビジターセンターを起点に地域の方々を含めた幅広いステークホルダーの皆様へ新しい会社の姿を発信することにより、創立80周年にあたる2020年に向かって、「New AICHI STEEL」への変革を起こしていきます。

そして、社員一人ひとりが積極的にチャレンジし、皆がイキイキ・ワクワク働くことで、「いつまでもこの地にあり続けてほしい」と地域から思っただけのモノづくり企業として成長し、社会に貢献していきます。

【本館の概要】

1. 建設の目的

- (1) 事業継続体制強化(南海トラフ巨大地震、自然災害などへの備え)
- (2) 新しいワークスタイルへの対応(知的生産性向上、コミュニケーション強化、ダイバーシティ)
- (3) 先導的省エネ技術の採用による、エネルギーハーフオフィスの実現
- (4) 会社見学を通じたステークホルダーとしてのコミュニケーション強化

2. 建設の概要

	構造	用途	着工・完成時期
メイン棟	8階建、7,971 m ² 、免震構造	ロビー、会議室、執務エリア	2015年12月着工、2017年1月完成
ホール棟	2階建、1,613 m ² 、免震構造	ビジターセンター展示ルーム、大ホール	2017年6月着工、2018年3月完成

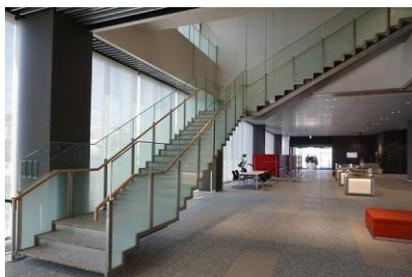
3. ホール棟概要

(1) ビジターセンター

- ① 展示室: 創業の歴史から現在の鍛鋼一貫のモノづくり、ステンレス・電磁品などを通じたスマート社会への貢献に関する展示
 - ② ガイダンスホール: 一般の展示室・工場見学受け入れを想定したお客様向けホール
- (2) 大ホール: 株主総会の開催などを想定した400人規模の大ホール



新本館全体の外観



ステンレス形鋼を用いた階段



オープニングセレモニーの様子

以上